

精魂込めて

— 情報モラル教室を終えて ～ インターネット や SNS の利用について ～ —

インターネットや SNS は大変便利ですが、使い方を誤ると人を傷つけたり、自分や周囲の人生に大きな影響を及ぼしたりします。発信する前に『本当に必要か』『相手はどう感じるか』を一度立ち止まって考えることが大切です。また、写真や個人情報の取り扱いには十分注意し、軽い気持ちでの投稿や拡散をしないようにしましょう。家庭でもルールを話し合い、学校と連携して子どもたちの安全な利用を支えていくことが重要です。皆で責任ある行動を心がけ、安全に情報社会を共に生き合いましょう。

大切なこと：一度立ち止まり、相手と未来を考えて行動すること。

● 情報モラル教室を終えて、生徒感想より ※ 内容の一部を抜粋しています。

・改めて自分の SNS の使い方を見直しました。SNS を見ていると、この投稿は間違っているな、とか、その人の外見や服装を批判しているのをよく見かけます。私は、投稿するなどはしていませんが、いつかコメントなどをするようになったときには、相手や誰かを傷つけていないかをよく考えて、したいです。
【1の1生徒さん】

・情報モラル教室で学んで、どんどん拡散されていくのか怖いところだなと思いました。実際にあった SNS の犯罪を聞いて、軽い気持ちでやったことが大きなことになって、全員に影響があると思って気を付けないといけないと思いました。
【1の2生徒さん】

・情報モラル教室で、スマートフォンのルールを家族で決め、みんなで守ることが大切だと思いました。例えば、1日何時間まで使うやメッセージを送る前にきちんと相手に伝わるか確認するなど、私の家にもたくさんのルールがあります。そのため、これらのルールを家族みんなで守りたいです。また、私はスマートフォンにパスワードを付けるやスマートフォンと距離があるときは、ロックするなどを実行したいと思います。
【1の3生徒さん】

・1つのリツイートで人生が大きく変わるということを聞いてびっくりしました。インターネットに写真をアップするときにはとても注意が必要だと思いました。本当にその写真を送る必要があるのかと、その写真に個人を特定できる情報がないかをしっかり確認するのが本当に大切だと思いました。
【1の4生徒さん】

・インターネットの怖さを実感しました。いつ加害者、被害者になるかわからないので、今後気を付けていきたいと思います。今日特に心に残ったのは、ネット上での友達の悪口を書き込んで誹謗中傷にあってしまった話です。人と関わるうえでどうしても不満に感じたりすることも、けんかすることもあるけど、ネット上に書き込むなどは絶対にせず、心の中に止めておきたいと思います。また、こういうトラブルを起こすきっかけをつくらないう、知らない人とやり取りしないなど気を付けていきたいし、家でのルールも決めたいと思いました。
【2の1生徒さん】

裏面に続く